2025 年度 事業報告書

事業期間：2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

2026 年 5 月 12 日

1. 団体基本情報

名称	N ピボ
英語名称	N:PIVO
法人格	なし（任意団体）
目的	「NGO セクターをピボットする」を合言葉に、日本の国際協力 NGO セクターに新たな発想・魅力・連携の場を創出し、イノベーションを生み出すこと
活動内容	チームごとに若手・中堅 NGO 職員向け勉強会の企画および運営
チーム	2025 年度当初：アドボカシー / 魅力向上 / 開発・緊急人道支援 / ファンドレイジング / Canva
役員	代表理事：井川定一、鈴木亜香里 理事：五十嵐豪、内山順子、佐野光平、立花香澄、永井温子、並木麻衣、林田全弘 監事：甲野綾子 事務局長：堀内葵 ※2025 年度末時点
ウェブサイト	https://n-pivo.jp/index.html

2. 基本方針

「国際協力 NGO のスタッフがともに学び、NGO をアップデートするコミュニティ」

N ピボは、NGO で働く人がともに学び新しい発想や魅力を生み出すことで、本来持つ NGO の強みを活かしつつ NGO セクターにイノベーションを起こし、世界の課題解決を加速させることを目的に活動します。

2025 年度は、以下の 3 つについて、重点的に取り組みました。それぞれの総括は以下の通りです。

①ピボット成功体験を増やす！

2025 年度は、N ピボでの学びやつながりを通じて、個人や団体の変化につながった事例が少しずつ見えてきました。Canva をきっかけに新たな出会いや相談相手が生まれたほか、FRJ のオンデマンドセッ

ションにメンバーで参加し、自団体の経験をシェアしながら学びを深める機会もつくることができました。また、セブ島でのオフ会をきっかけに、教育支援を主軸としていた団体が災害ボランティア活動にも取り組めるようになるなど、実践の幅が広がった例もありました。一方で、こうした成功体験を把握・記録する仕組みはまだなく、全体像は十分につかめていません。今後は、イベント後のアンケートや総会での振り返り企画などを通じて、N ピボが後押しした変化を見える化していく必要があります。

②N ピボコミュニティー内のつながりを増やす！

2025 年度は、N ピボコミュニティの参加者数自体は着実に増加しました。メーリングリスト登録者は 354 人から 385 人へ、Slack 登録者も 216 人から 263 人へと増え、オープンイベントを通じた新たな参加の広がりには一定の成果がありました。また、イベント参加者数（延べ）も 413 人から 515 人へ増加しました。一方で、参加の動機は「つながりたい」よりも「学びたい」が強く、強いゲストや学べる内容がある企画には参加が集まりやすい一方で、アイディアを出し合う企画や交流を主目的とした場では参加率が伸び悩みました。モルックの開催や、Slack に入りやすくするための説明動画の作成・導線整備も行いましたが、メンバー同士の関係性が深まったという実感はまだ限定的で、人は増えたものの、コミュニティが濃くなったとは言い切れません。昨年度からの課題は引き続き残っており、今後は N ピボらしいつながりの生まれる場の設計が必要です。

③N ピボの組織基盤を強化する！

2025 年度は、組織体制そのものに大きな変更はなかったものの、Slack 説明動画の作成や、国際協力フェスタでロゴ入り T シャツを着用して N ピボの紹介カードを配布するなど、参加の入口や認知を広げるための工夫を行いました。また、UNBOUND のようなチームに紐づかない企画や、田畑さんによる自主企画イベントなど、既存の体制に縛られない自由な企画が生まれたことは、一つの前向きな動きでした。一方で、イベントの企画・運営は引き続き理事に偏っており、「理事が担い、その他のメンバーは参加する側」という構図は大きく変わっていません。チームとして十分に活動できていないところもあり、組織基盤の強化という点では、昨年度から大きく前進したとは言いがたい状況です。今後は、現在のボランタリーで緩やかな運営の良さを活かしつつ、理事以外のメンバーも関わりやすい運営のあり方を模索していく必要があります。

3. 組織体制

（１）自発的な活動による組織と個人の成長：

N ピボでは、理事およびチームメンバーが自発的に活動に参画しており、イベントやコミュニティへの参加費も無料としています。これは、個人や所属組織の枠を超えて、それぞれが可能なかたちで力を出し合い、支え合う仕組みを大切にしているためです。こうした協働を通じて、理事やチームメンバー自身の成長のみならず、参加者やその所属団体の学びにもつながり、結果として国際協力 NGO 業界全体の発展を後押しすることを目指しています。

結果：

理事会を定期的に開催し、各チームの進捗共有や、意見交換を行った。
プロジェクトチームという枠にしばられない、ニーズに合った活動を展開（UNBOUND、田畑さん出版記念イベント、モルック大会）

（２）プロジェクトチーム体制の継続
2024 年度に立ち上がった各チームは、今年度よりそれぞれが目的や目標を明確にし、主体的にプロジェクトを展開していきます。多様なメンバーを巻き込みながら、「プロジェクトチーム」としての動きを継続・発展させ、より一層の活性化を図っていきます。

- 魅力向上チーム（NGO セクターの魅力向上）
  →ランチ交流会の参加者拡大を目指す。ヒーローズジャーニーを定期的に開催し、NGO 業界で働くヒーローを発掘していきます。

- 開発・緊急人道支援チーム（NGO の事業の質の向上）
  →プロジェクトチームの持つ専門性を、より多くのメンバーに広める活動を行います。

- アドボカシーチーム（政府や国際機関への政策提言）
  →ひとりひとりの小さな声を吸い上げ、国際協力 NGO スタッフの声として提言していきます。

- ファンドレイジングチーム
  →実践的な経験や知識をメンバーに共有することで、メンバーのファンドレイジング力向上に繋がる活動を行います。

- Canva チーム
  →誰もが気軽にデザインができるようになることにより、情報発信や団体の組織強化につなげていくための勉強会を毎月開催していきます。

結果：
- 魅力向上チーム（NGO セクターの魅力向上）メンバー固定化により、ランチ交流会という形式を一旦解消し、新しい方々もつながれるよう「ヒーローズジャーニー」の企画を開始した。
- アドボカシーチーム（アドボカシー活動の認知・参加促進）：アドボカシー勉強会に積極的に参加してくださっている方にヒアリングを行い、企画運営側として参加いただく形で勉強会を開催した。2026 年も引き続き同様の体制を継続したい。
- 開発・緊急人道支援チーム（NGO の事業の質の向上）活動がほとんどできなかった。何を求められているのかがわからないので、聞くことから 2026 年度は始めたい。
- アドボカシーチーム（政府や国際機関への政策提言）：
- Canva チーム：Canva 公式クリエイターをゲストに呼んだ勉強会、ケーススタディ共有などを定期開催した。平均 10 人くらいが参加。後半息切れしてしまった。毎月は、ちょっとがんばりすぎた印象。これやりたいアイデアブレスト回は、オーナーとして手放すのが早かったと反省。
- ファンドレイジングチーム：FRJ のオンデマンドセッションに N ピボメンバーが合同で参加し、自団体の経験をシェアしながら学びを深める機会をつくりました。また、Slack 内に FRJ

の感想を共有するチャンネルを設け、おすすめセッションの紹介などを通じて、参加後の学び合いも促進しました。

（３）ファンドレイジング

安定的な活動の継続のために必要な資金を調達するためのファンドレイジングを行います。

結果：2025 年 11 月 26 日、日本ファンドレイジング協会よりオンラインイベントの企画・コーディネート業務を受託し、イベントを実施しました。本件により 44,000 円の収入を得ており、N ピボのサーバー代などコミュニティ運営に必要な基盤経費に充てます。N ピボのコミュニティには国際協力 NGO 関係者が多く参加していることから、本企画の依頼につながりました。企画・進行は N ピボのファンドレイジングチームメンバーが中心となって担い、ゲストとして認定 NPO 法人 PLAS の小島美緒氏にもボランティアで協力いただきました。

4. 事業

実施したイベント、増減の集計は以下の通りです。

内容	2024 年度	2025 年度	増減
勉強会・イベント	**33 回** （公開 24 回、非公開 9 回）	**28 回** （公開 26 回、非公開 2 回）	**-5 回**
交流会	**5 回** （対面 3 回、オンライン 2 回）	**6 回** （対面3回、オンライン3回）	**1 回**
イベント参加者数（延べ） （ピボットインタビュー、ピボット教室を除く）	**413 人**	**515 人**	**＋102 人**
N ピボコミュニティ参加者数 （メーリングリスト登録）	**354 人**	**385 人**	**＋31 人**
N ピボコミュニティ参加者数 （Slack 登録）	**216 人**	**263 人**	**＋47 人**

（１）ピボット教室・ピボットインタビュー

1　NGO セクターで働く中で、日々生まれてくる「お困りごと」や各個人が抱える悩みを slack 上で拾い上げ、**ピボット教室**で気軽に相談できるようにします。N ピボメンバー限定のピボット教室だからこそ可能なカジュアルな勉強会や相談会を実施していきます。

2 NGO で働く個人の生き方にスポットを当てる**ピボットインタビュー**を月 1 回ペースで実施し、相談しやすい仕組みを作ります。

結果：インタビューを受けた人が、次にインタビューをする人を見つけなければいけないというシステムにより、インタビューを受けてくれる人を見つけることが難しいため、ヒーローズジャーニーに参加した方で回していくなどの、他のシステムを構築していく必要があるように思います。ピボット教室はＮピボメンバーが自発的に企画し、奨学金制度について情報交換する場所が生まれました。今後も肩書きにとらわれずメンバーがやりたいことを実施できるような枠組みを残していきます。

（２）オンライン勉強会・イベント

- **オンラインでの勉強会・イベント**を継続的に実施していきます。各界で活躍されている講師の方をお招きし、NGO セクターで働くメンバーに有益な学びの場を作ります。勉強会イベントをきっかけに、Ｎピボへの参加を促します。
- 他団体・企業との協働も積極的に進め、Ｎピボだからこそできる学びの場を作ります。
- 勉強会を通じて、団体の垣根を超えた協働のプロジェクトを推進していきます。

結果：オンライン勉強会・イベントを継続的に実施しました。新たな取り組みとして、人物にスポットを当てる回やテーマについて議論する回を組み合わせた「UNBOUND」シリーズを年間 12 回開催しました。

また、各チームによるイベントも実施しました。Canva チームは毎月の勉強会を継続開催し、魅力向上チームは交流会などを実施しました。さらに、Canva クリエーターとのコラボ企画など、メンバーのネットワークを活かしたイベントも生まれました。

外部団体との協働として、日本ファンドレイジング協会との共催イベントを実施しました。加えて、メンバーによる持ち込み企画として、田畑勇樹氏の著書出版記念イベントなども開催しました。

各イベントでは参加者にＮピボコミュニティ（Slack）への参加を呼びかけ、勉強会をきっかけとしたコミュニティ参加の導線づくりにも取り組みました。

（３）情報共有

- 現在、多くの国際協力 NGO 関係者が登録している**メーリングリスト**の内容を充実させ、登録者を増やしていきます。
- **Slack コミュニティー**を活性化し、ログインしたくなる場を育てていきます。

結果：
メーリングリストへの掲載情報を Slack コミュニティで募り、月 2 回の継続発行を通して、登録者に情報を届けることができました。メーリングリスト登録者数は、354 人から 385 人（31 名増加）となり、前年に比べて鈍化しているものの、情報発信プラットフォームとして成長しています。Slack コミ

ュニティ登録者は、216 人から 263 人（47 名増加）となり、情報共有に活用されています。投稿したくなる場を作る試みとして、昨年度に続き、日本ファンドレイジング協会が主催するファンドレイジング会議「**FRJ2026**」に関連したトピックを投稿できるコミュニティを立ち上げ、交流を促しました。
また、Slack に入りやすくするための説明会を行い、その様子を解説動画としてアーカイブし、毎号のメルマガで紹介しました。メルマガ登録だけだった方が、Slack にも参加するきっかけを作ることができました
Slack の活性化は、まだ高いポテンシャルがあるため、次年度も引き続き取り組んでいきます。

（４）その他（Ｎピボの目的を達成するために必要な事業）

1　オンラインでの懇親会など、NGO セクターにおけるコミュニティ形成を進めていきます。
2　上記の活動以外に、Ｎピボの目的のために必要になった事業を柔軟に実施していきます。

結果：2026 年 1 月に、関西・関東同時開催としてモルック大会を開催。常連のメンバーも新しい方も参加され、交流の場を作ることができました。モルックの後に活動や担当業務について話し合う時間も生まれ、新しいコミュニティ作りに貢献できる手応えが感じられました。今後も日程を変えながら実施予定。9 月 27 日に、グロ - バルフェスタでＮピボＴシャツを着用した理事メンバーがＮピボカードを配り、新メンバー勧誘に努めました。

実施イベントの一覧は以下の通りです。

日時	種別	タイトル	登壇者・司会
2025 年 4 月 15 日（火）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #1 | 鬼丸昌也	ゲスト：鬼丸昌也（テラ・ルネッサンス） レギュラーメンバー：青木健太（SALASUSU）、井川定一（Ｎピボ）、鈴木亜香里（地球市民の会）
2025 年 4 月 17 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	教えてアラジさん！先輩から学ぶ Canva ケーススタディ勉強会	下里夢美 NPO 法人 アラジ代表理事
4 月 21 日（月）夜	交流会	Ｎピボ関西ギャザリング – face to face で、語り合う時間を	
2025 年 5 月 14 日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #2 | 田才諒哉	ゲスト：田才諒哉 レギュラーメンバー：青木健太（SALASUSU）、井川定一（Ｎピボ）、鈴木亜香里（地球市民の会）
2025 年 5 月 28 日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	スピード勝負の広報！ 事例共有会③〜緊急支援広報での Canva の使い方〜	

2025 年 6 月 16 日（月）12:05〜12:55	勉強会・イベント	限られた時間で走り抜ける！ 事例共有会④：クラウドファンディングでのCanva の使い方	
2025 年 6 月 20 日（金）12:05～12:55	勉強会・イベント	田畑勇樹 初著『荒野に果実が実るまで』出版記念トークイベント	登壇：田畑 勇樹（認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス）
2025 年 6 月 26 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #3 | 白井智子	ゲスト：白井 智子 氏（社会起業家/こども政策シンクタンク） レギュラーメンバー：青木 健太（SALASUSU）、井川 定一（トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン）、鈴木 亜香里（地球市民の会）
2025 年 7 月 17 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	特別企画：Canva デザイン公開ブラッシュアップ	佐藤未奈 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター(JVC) 広報/FR 担当
2025 年 7 月 25 日（金）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #4 | 小國 泰弘	ゲスト：小國泰弘（デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 ディレクター） レギュラーメンバー：青木健太（SALASUSU）、井川定一（トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン）、鈴木亜香里（地球市民の会）
8 月 21 日（木）12:05～12:55	勉強会・イベント	【NGO・NPO ワーカー向け】自分の人生に選択肢を増やす「複業」の始め方	登壇者：北村 政記 氏、鎌倉幸子 氏
2025 年 8 月 28 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	教えてロシナンテスさん！先輩から学ぶ Canva ケーススタディ勉強会	立花 香澄 認定 NPO 法人ロシナンテス 広報・ファンドレイジングマネージャー
2025 年 9 月 2 日（火）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #5 | 岡部 晴人	岡部晴人 米日財団在日代表 レギュラーメンバー： 青木 健太（認定 NPO 法人SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン）

			鈴木 亜香里（認定 NPO 法人地球市民の会）
2025 年 9 月 4 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	【Slack オリエンテーション開催！】〜Slack に入れば、N ピボがもっと楽しくなる〜	
2025 年 9 月 18 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	特別企画：Canva の便利アプリ大紹介！	コツん Canva 公式クリエイター＆キャンバサダー Web デザイナー
2025 年 9 月 22 日（月）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #6 | 杉之原 明子	杉之原明子 みんなのコード代表理事 レギュラーメンバー： 青木 健太（認定 NPO 法人 SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン） 鈴木 亜香里（認定 NPO 法人地球市民の会）
2025 年 9 月 23 日(火）12:05～12:55	勉強会・イベント	田畑勇樹著『荒野に果実が実るまで』販促報告&アイデアください！会	登壇：田畑 勇樹 (元 NPO 法人テラ・ルネッサンス 職員)
2025 年 9 月 27 日(火）14:00～16:00	交流会	グローバルフェスタ練り歩き	
2025 年 10 月 3 日（金）19:00〜22:00	交流会	N:PIVO ナイト！in 東京	ホスト：N ピボ理事 五十嵐豪、内山順子、立花香澄
2025 年 10 月 15 日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #7 | 青木 健太、鈴木 亜香里、井川 定一 ～NGO の終焉？～	レギュラーメンバー： 青木 健太（認定 NPO 法人 SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン） 鈴木 亜香里（認定 NPO 法人地球市民の会）
2025 年 10 月 16 日（木）12:05〜12:55	勉強会・イベント	1-3 月なにしたい？こんなことやりたいねブレスト大会	
2025 年 10 月 23 日(木）12:05～12:55	勉強会・イベント	田畑勇樹著『荒野に果実が実るまで』ゆるっと読後会 〜ランチ時間、本の話をしませんか？〜	登壇：田畑 勇樹 (元 NPO 法人テラ・ルネッサンス 職員)

2025年11月26日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND SAPIENS Vol.1「なぜ人間は感情を持ったのか」	ゲスト： 番野 智行（認定NPO法人ETIC.） レギュラーメンバー： 青木 健太（認定NPO法人SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン） 鈴木 亜香里（認定NPO法人地球市民の会）
2025年11月26日（水）19:00-20:30	勉強会・イベント	国際協力NGO×ファンドレイジング ~報告書を活かす！これからの組織の作戦会議	登壇：井川 定一 氏（認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 国際協力エコシステムプロジェクトリーダー / AVPNマネージャー / SSIR-J副編集長 / Nピボ共同代表） 登壇：小島 美緒 氏（認定NPO法人PLAS理事・事務局長） 全体進行：鈴木 亜香里 氏（Nピボ共同代表理事）
2025年12月2日（火）12:00-13:00	勉強会・イベント	アドボカシーの現場から学ぶ―議員との関係づくりと連携の実際：グローバル連帯税を例に	田中徹二さん
2025年12月26日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND SAPIENS Vol.2「なぜ人間は贈るのか」	ゲスト： 會澤 裕貴 氏（東京都立大学博士課程） レギュラーメンバー： 青木 健太（認定NPO法人SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン） 鈴木 亜香里（認定NPO法人地球市民の会）
2025年12月22日（月）12:05〜12:55	勉強会・イベント	特別企画："ブレない広報"はここから！Canvaブランドガイドテンプレ活用	佐藤チヒロ Canva公式クリエイター / グラフィックデザイナー
2026年1月11日 14:00〜16:00	交流会	NGO新春チャリティモルック大会2026	

2026年1月28日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	第8回ピボット教室「奨学金制度、どうしてますか？新人牧野に教えてください！」	牧野沙也香（認定NPO法人地球市民の会）
2026年1月30日（金）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #8 | 生駒 浩平	生駒 浩平（sai company） 青木 健太（認定NPO法人SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン） 鈴木 亜香里（認定NPO法人地球市民の会）
2026年2月25日（水）12:05〜12:55	勉強会・イベント	UNBOUND #9 | 高田 健二	高田 健二（国際協力機構） レギュラーメンバー： 青木 健太（認定NPO法人SALASUSU） 井川 定一（一般社団法人トラスト・ベースド・フィランソロピー・ジャパン） 鈴木 亜香里（認定NPO法人地球市民の会）
2026年3月10日（火）20:00〜21:00	勉強会・イベント	あなたの原点を、キャッチコピーに。NGOヒーローズジャーニー体験会	司会：内山順子

※他オンラインランチ交流会2回

5. ウェブ・SNS活動実績

- ウェブサイト：https://n-pivo.jp/index.html

	2025年度	2024年度
NGOスタッフへのお役立ち情報掲載	75	64
Nピボレポート掲載	3	8

- YouTubeチャンネル更新：https://www.youtube.com/@N_pivo

	2025年度	2024年度
チャンネル登録者数	68	24

合計視聴数	2,266	379
合計動画数	26	18
公開動画	16	2
限定公開動画	8	16

6. 外部との共催、協力

- なし

以上